

社協だより

社会福祉法人 関ヶ原町社会福祉協議会

# しあわせ

2019年  
11月1日発行  
No.165



## あたたかい気持ち ありがとうございます

関ヶ原合戦祭り2019において、今年もボランティア連絡協議会が共同募金テントを出展し、募金活動を行いました。また翌日は街頭募金を行い、中学生・一般ボランティア・共同募金会の役員・社協職員が大きな声で募金を呼びかけました。来場の方々からあたたかいお気持ちをいただきました。ありがとうございました。

この広報誌は、みなさまの会費及び共同募金により発行しています。



合同開催!

## 第17回 関ヶ原町社会福祉大会

入場  
無料

## 第18回 いきいきサロンのつどい

3世代

日時 令和元年**11月30日(土)**  
9時30分～12時15分

場所 関ヶ原ふれあいセンター ふれあいホール

## 第1部

## 大会式典

- 社会福祉に関する功労者表彰

## 第2部

## いきいきサロンのつどい

- 講演

『天達流 天気予報で  
安全安心!』

講師 / 天達 武史 氏

2005年10月～フジテレビ系列「情報プレ  
ゼンターとくダネ!」の気象キャスター。  
司会者が呼びかける「あまたつ～!」で人  
気を博す。『天』気の『達』人が教えます!  
安全安心、健康にくらす知恵、  
天気に関するお役立ち情報満載!

- お楽しみ抽選会

★天達さんへの質問大募集★ 質問のある方は、社会福祉協議会までお知らせください。

\*参加ご希望の方は、「入場整理券」を配布いたします\*

11月15日(金)までに 社会福祉協議会まで お越してください

いきいきサロンのある地区は、各地区のサロン代表者へお申し込みください。

【お問い合わせ】 社会福祉法人関ヶ原町社会福祉協議会・関ヶ原町いきいきサロン連絡協議会  
TEL: 0584-43-2943 FAX: 0584-43-2180



# 赤い羽根共同募金は「じぶんの町を良くするしくみ」です



**共同募金運動は今年で73回目を迎えました。**

ひとりひとりのやさしさが私たちの町をもっともっとやさしくしていく、共同募金はそんなしくみです。誰もが安心して暮らせるまちづくりや福祉団体の育成、災害時活動支援のための募金活動を展開してまいります。みなさまのご理解ご協力をお願いいたします。



## 赤い羽根共同募金

10月1日～12月31日

関ヶ原町 目標額 **1,192,000円**

みなさまからお寄せいただいた募金は、岐阜県共同募金会を通じて、福祉施設、社会福祉協議会、NPO団体などに配分されるほか、災害時準備金として使われています。

関ヶ原町では次の事業に活用させていただきます



ふくしフレンドパーク



ふれあい会食



ふれあい交流ツアー



広報誌の発行

## 歳末たすけあい募金

12月1日～12月31日

関ヶ原町 目標額 **970,000円**

「歳末たすけあい運動」は、共同募金運動の一環として地域住民の方やボランティア、民生委員・児童委員、社会福祉施設、社会福祉協議会等の関係機関・団体の協力のもと、新たな年を迎える時期に支援を必要とする人たちが地域で安心して暮らすことができるよう、住民の参加や理解を得てさまざまな福祉活動を重点的に展開してまいります。



現在、各家庭にあるドラえもん募金箱は、12月に自治会を通じて新しい募金箱と交換になります。ご協力をお願いいたします。



お知らせ

**みなさんの気持ちが大きな力に!!**

ボランティア連絡協議会のご協力のもと、下記のとおり街頭募金を行います。あたたかいご支援をよろしくをお願いいたします。

12月2日(月) 7:00～8:00 関ヶ原駅前

## さまざまな形で募金運動を行っています

### 個別募金

自治会を通じて各家庭にお願いしています。

### 法人募金

町内の法人や企業にお願いしています。

### 職域募金

町内の団体、官公庁の職員の方をお願いしています。

### 街頭募金

イベント会場や駅前などで呼びかけています。

### 学校募金

小・中学校の児童会・生徒会による募金運動。

### 協力店募金

協力店に募金箱を設置し、お客様にご協力いただいています。



# さくらんぼ通信

生活介護事業所 さくらんぼの家 TEL43-1525

## 愛護ふれあいバス

9月27日（金）、「西濃ブロック愛護ふれあいバスツアー」が行われ、名古屋港水族館に行ってきました。ふれあいバスツアーは、岐阜県障害福祉事業所連絡会の主催で西濃ブロック圏域内の障がいのある方とその家族を対象に年一回地域交流の一環として実施されています。今年は、利用者、家族、引率職員の計250名の参加となりました。

当日は、天気も良く9月下旬とはいえ夏の陽気で絶好の散策日和。関ヶ原を出発して休憩をはさみながら約1時間半程で名古屋港水族館に到着しました。まずは、旅行の楽しみ「お昼ごはん」。大きなお弁当箱を開けると彩りあざやかな内容にびっくりです。美味しいごはんをほおぼりながら楽しいひとときを過ごしました。そしていよいよ水族館です。大きな水槽には様々な魚が泳いでいて「すごいね!」と思わず感激の声があがりました。広い館内には、ペンギンコーナーやクジラの骨など普段観ることのできないものがいっぱいです。中でも、ウミガメのえさやりの様子など間近で観ることができ、利用者さんたちも感嘆の声をあげたりと体験散策を楽しみました。帰りのバスでは、今日観たものや購入したお土産の話で盛り上がり、笑顔があふれる一日となりました。



## ボッチャを体験しました

10月4日（金）、国保関ヶ原診療所北棟エントランスホールにて「ボッチャ」の体験をしました。ボッチャのルールは、2つのチームに分かれてジャックボール（白色の目標球）に青・赤それぞれ6球ずつボールを投げたり、転がしたりしてジャックボールに



いかに近づけるか競うゲームです。利用者のみなさんも初めてのボッチャ体験にわくわく、どきどき。ルールの説明を聞いてから、

さあ、ボッチャの始まりです。くじ引きで2つのチームに分かれて、第一球をなげました。みんな起点となるジャックボールにくぎづけです。その後、白い球を目標にプレーを続け、一投するたびに「おいしい!」「上手!」と応援の声が上がり、真剣に楽しみました。約一時間程プレーを楽しみ、終わるころにはみんな上達し、「また、やりたいね」と楽しく盛り上がったボッチャ体験となりました。



脳の体操

## 脳トレ

「赤い羽根まちがいさがし」まちがいは、10コあるよ。

答えは8ページにあります。





# 第24回 ふくしフレンド パーク開催



10月19日～20日の2日間、関ヶ原合戦祭り2019の会場において、「第24回ふくしフレンドパーク」を開催しました。今年は、東京2020パラリンピックの正式種目である『ボッチャ』を体験。

『ボッチャ』はヨーロッパで生まれた、子どもからお年よりまで障がいのあるなしにかかわらず、すべての人が一緒に参加できるスポーツです。当日は、たくさんの方々が集まり、『ボッチャ』を楽しみました。

参加された方々とふれあう場面もみられ、このようにわが町がみなさんの笑顔であふれ、人と人とのふれあいに満ちあふれた町になることを願っています。また、誰でも気軽に楽しめる『ボッチャ』の魅力をもっと多くの人に広まってほしいと願っています。



ご協力いただきました、福祉協力校・民生委員児童委員・福祉推進員・老人クラブ連合会のみなさん、ありがとうございました。

★このふくしフレンドパークは、共同募金の配分を受けて開催しました★

あたたかい気持ち ありがとうございます

北海道胆振東部地震災害義援金  
令和元年8月豪雨災害義援金

850円 (～R1.9.2)  
1,309円 (～R1.10.17)

役場及び社協窓口を設置した募金箱にお寄せいただいた義援金は、日本赤十字社岐阜支部へ送金させていただきました。みなさまから寄せられた善意に心から感謝申し上げます。

また、現在、役場及び社協窓口にて『令和元年台風第19号災害義援金』の募金箱を設置しております。みなさまのご支援ご協力のほどよろしくお願いいたします。



NO.  
123

ボランティアセンターだより

さわやか



## 「いきがい・助け合いサミットin大阪」に参加

9月9日～10日の2日間にわたり公益財団法人さわやか財団主催で、“生活を支え合う仕組みと実践を考える”ことを趣旨とした「いきがい・助け合いサミットin大阪」が大阪府立国際会議場において開催されました。

全国から多様な立場の3,000人以上が集結し、54もの分科会から関心のあるテーマのものに参加して、これからの地域共生を考えました。

関ヶ原町からは社協職員3名のほか、ボランティア3名の6名で参加しました。

社協職員の参加した分科会の一つ「社会福祉協議会の総合事業・体制整備事業における役割は何か」では、新潟県、長崎県、東京都の3つの社協が、地域の中にどんな問題があるのか、どんな協議をし、今どのように地域づくりをすすめているのか、といったことが事例発表されました。

分科会での学びのほか、全国の社協・行政が実践している事例を1枚のポスターにし、直接、担当者と話しができるという試みもあり、134点もの参加の中で「いいね！」のシールがたくさん付いたポスターの制作グループは最後に表彰を受けました。

2日目の最後、全体発表会では各分科会の進行役が、まとめ・提言をおこない、来年は名古屋市での開催が宣言されました。



開会後のシンポジウムでまとめ役の主催者代表 堀田力氏

人生100年時代の到来といわれている今、全国で「いきがい」と「助け合い」を核とした新しい地域支援事業が始まっています。

関ヶ原町社協でも困りごとサポート事業や買い物支援など、新しい取り組みをおこなっているところです。

助け合いのしくみづくりは、他人事(ひとごと)と思わず自分たちのためであるという意識が大切ではないでしょうか。

みんなで住みよい地域づくりをしていきましょう。

### いのちの講座

#### “ゲートキーパー”について学びませんか？

「消えてしまいたい…。」追いつめられる前に気づき、声かけ、話に耳を傾ける。そんな人をゲートキーパー(命の門番)といいます。

いのちを守ること、大切な人の心を受け止めること、2日間の講座で学びませんか？

1日目／11月9日(土) 13:00～16:00

2日目／11月16日(土) 13:00～16:00

やすらぎ2階にて

問い合わせ・申し込みは社協まで 電話43-2943

### 関ヶ原町赤十字奉仕団員 表彰

9月26日(木)、長良川国際会議場にて名誉副総裁高円宮妃殿下ご臨席のもと、「日本赤十字社岐阜県支部 創立130周年記念大会」が催され、奉仕団員の桐山靖枝さんが銀色有功章、西村正子さんが感謝状を授与されました。今後の益々のご活躍を期待いたします。

おめでとうございます。





# 福祉協力校だより



関ヶ原中学校

## ボランティアスクール(いきいきコース)に参加しました。

7月29日～30日の2日間にわたり、関ヶ原町社会福祉協議会主催の「ボランティアスクール」があり、関ヶ原中学校からは4人の生徒が参加しました。

29日は、手話・点字体験をし、特別支援学校で先生をされていた方の講話を聞きました。30日は関ヶ原町にあるさくらんぼの家に行き、利用者の方の作業や音楽療法を体験しました。



### 【参加した生徒の感想】

- ・点字も手話もとても難しいと思いました。だから障がいについて理解することが大切だし、障がいによって接し方が違うということが分かってよかったです。
- ・障がいがある方が車椅子を使ってスポーツをし、パラリンピックでも活躍をしているという話を聞いて僕も自分の部活を頑張っていこうと思いました。障がいのある人も使える体育館等の施設が増えてくといいなと思いました。
- ・さくらんぼの家の方が作業の仕方を教えてくださったり、黙々と作業に取り組んでいらっしやったりする姿を見て、すごいと思いました。

今回の体験を通して、様々な立場の方がいることを知ったり、障がいがある方と実際に交流をすることで、障がいに対する理解を深めたりすることができました。

## 小中合同宿泊研修

9月26日～27日の2日間、いぶき学級の生徒は一泊二日で「緑の村宿泊研修」に参加しました。この宿泊研修は関ヶ原小学校のあおぞら・かがやき学級の児童と一緒にいるため、中学生として小学生にも楽しんでもらえるよう、日程の確認やレクの準備などを事前に行ってきました。当日は自分の役割を主体的に果たすことができました。また、下級生である小学生を常に気遣い、温かく声をかけたり一緒に行動したりすることができました。





## 相談日 しあわせ相談センター

- 場所/国保関ケ原診療所 北棟1階
- 時間/午後1時30分～4時
- ご相談は無料

	心配ごと相談	弁護士相談 弁護士 二見敏夫	結婚相談
11月	10日(日) 相談員 北村 稔 相談員 山根とも子	16日(土) 相談員 吉田 植昭 相談員 安藤 道子	16日(土) 相談員 池田ひさ子 相談員 永井 ツヤ
12月	10日(火) 相談員 吉田 植昭 相談員 安藤 道子	21日(土) 相談員 北村 稔 相談員 山根とも子	21日(土) 相談員 永井 ツヤ 相談員 名賀石里子

※都合により日程等を変更する場合がございます。ご了承ください。

善意のご寄附  
8月16日から10月15日分まで(受付順・敬称略)  
子育てネットワーク不破…八八、二六七円  
岐阜県理容  
生活衛生同業組合…タオル・新聞紙  
片山 義幸……………焼き芋機



ありがとうございました。

## ひとり暮らしのつどい 開催のご案内

町内の70歳以上のひとり暮らしの方を対象に日帰り旅行を開催します。

- ◆日にち: 11月22日(金)
- ◆行き先: 名古屋ビール工場と名古屋城本丸御殿
- ◆参加費: 1,000円(昼食付)
- ◆申込先: 社会福祉協議会 (☎ 43-2943)

## ふれあい会食 開催のご案内

町内の70歳以上のひとり暮らしの方を対象にふれあい会食を開催します。

- ◆日にち: 11月15日(金)
- ◆場 所: 中央公民館別館
- ◆申込先: 社会福祉協議会 (☎ 43-2943)

## 乳幼児の紙おむつを支給します

子育てしやすい環境づくりに向けて、子育て世帯の生活を応援するため「紙おむつ」を支給します。ご希望の方は、社会福祉協議会までお越しください。

- ◆対 象: 関ケ原町在住の平成29年12月1日以降に生まれた子の親
- ◆商 品: テープタイプ又はパンツタイプ  
対象商品については、社協までお問い合わせください。
- ◆申込み: 申込用紙記入の上、関ケ原町社協へ提出  
令和元年12月2日(月)17時まで



詳しくは、関ケ原町社協までお問い合わせください  
(☎ 43-2943)  
歳末たすけあい配分金事業

## 介護用品(紙おむつ)を支給します

- ◆該当者/  
下記の①～③に該当し、在宅の方を対象とします。長期入院者(6カ月以上)、福祉施設入所者は除きます。  
①要介護認定を受けておられる方(「要支援」は除く)  
②身体障害者手帳または療育手帳所持者  
③その他、本会が必要と認めた方
- ◆支給日/ 12月中旬以降  
ご希望の方は、自治会の福祉推進員まで。  
※皆さまから寄せられます「歳末たすけあい募金」により実施されます。

## 『生活お助け かわら版』掲載事業所募集

配達や送迎、訪問など、町内のみなさまの暮らしに役立つお店・事業所の情報を掲載した『生活お助けかわら版(改訂第1版)』を発行いたします。情報掲載にご協力いただける事業主のみなさまからのご連絡をお待ちしています。

社会福祉協議会 ☎ 43-2943

脳トレの答え: ①絵の鳥の向き ②鍋のふた ③お肉を盛った皿の葉の数 ④食卓の長さ ⑤食卓の左の椅子の背もたれ  
⑥猫のエサ ⑦おじいちゃんの右手 ⑧右上の照明 ⑨冷蔵庫の真ん中のひきだし ⑩赤ちゃんの口